

会議結果のお知らせ

令和7年5月21日掲載

審議会名称	山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会・情報発信力強化業務委託に係る企画提案審査委員会
日時	令和7年5月16日（金曜日）
場所	書面審査
出席者の氏名	（委員）後藤真吾 小林孝恵 佐藤文昭 羽田勝也 深澤弘樹
傍聴者等の数	－
議題	1 企画提案書の書面審査
会議の結果	議題1 企画提案書の書面審査 審査表の合計点を審査員に提示し、上位4社を次回審査委員会に参加させることに異議がないことを確認した。
会議開催を周知しなかった理由	－
会議を非公開とした理由	書面による開催のため
会議資料 公表非公表の別	なし
会議録 公表非公表の別	非公表
問い合わせ先	所属名、担当者名：高度政策推進局広聴広報グループ 企画・広聴 電話番号：055-223-1336（直通） ファックス番号：055-223-1331
備考	

情報発信力強化業務委託(1次審査結果)

評価項目	評価基準	配点	A社	B社	C社	D社	E社	F社
			計	計	計	計	計	計
提案方針	・本業務に対する目的や考え方が具体的かつ適切か	50	36	22	40	28	40	32
業務共通	・事業を確実かつ効果的に実施する専門的知識を有しているか ・事業を確実かつ効果的に実施する具体的な実績を有しているか ・メディア露出を獲得できるネットワークに期待ができるか	125	70	70	105	85	100	95
メディアキャンペーン	・独自のノウハウやネットワークを活かした提案となっているか ・県政の情報発信・拡散につながるネットワークの獲得に期待ができるか	50	26	26	38	30	44	38
メディアアプローチ	・露出獲得に向けたプロセスが具体的に示されているか ・露出獲得の確度を高める創意工夫がなされているか ・継続したメディア露出に期待ができるか	100	60	60	80	64	76	76
戦略的コンサルティング等	・迅速かつ正確な露出調査を実施し、定量的な分析や提案が期待できるか ・高い専門性や知見による的確な助言が期待できるか	50	28	26	36	28	32	30
委託業務の実施体制	・人員体制配置予定者の専門性は十分か ・実施体制及び役割分担が具体的に明示され、事業を円滑に進められるような体制であるか ・突発的な依頼に対しても迅速に対応できる体制となっているか	75	42	48	66	39	51	48
費用対効果	・評価点×（全提案者中最低見積額／提案者見積額） ※小数点以下第3位を四捨五入	50.00	49.80	49.70	49.90	50.00	50.00	49.70
合計		500.00	311.80	301.70	414.90	324.00	393.00	368.70